

広報 小郡市消防団

OGORI VOLUNTEER FIRE CORPS

～地域防災の^{かなめ}要として～

消防団員は、普段は自分の職業等を持ちながらも、「自分たちのまちは自分たちで守る」という志に基づき、災害発生時には自宅や職場から出動し消防活動をおこないます。

また、平常時には火災予防活動や訓練をおこなうことで、地域に密着し住民の皆様の安全を守っています。



消防団員募集

小郡市消防団は、本部に資機材隊と女性消防隊、8小学校区にそれぞれの分団で組織されています。



詳細はこちら

急ぐ日も 足止め **火** を止め 準備よし

2025年度 全国統一防火標語

- ◆P2 ◆P3 「自分たちのまちは自分たちで守る」消防団
- ◆P4 女性消防隊の活動

分たちで守る」消防団

■ R6年度における出動回数と出動延べ人数

出動回数	出動延べ人数
13回（5小学校区／出動箇所）	560人（平均43人／1回の出動）

■ 市民の安心を守るための活動

私たち小郡市消防団は、地域の安全を守るため日々活動しています。

令和6年度は13回の出動があり、消火活動や警戒活動などに延べ560人の団員が出動しました。

これは「いつ起こるか分からない災害」に対して迅速に対応している証です。

■ 夜間救助活動の様子



「困っているのは、遠い誰かではなく同じまちの仲間」

■ 「危ない」を知り、防災を意識する

火災や災害から身を守るためには、まず自分たちの住む地域の危険を知ることが大切です。

ハザードマップを確認し、備えることが地域防災への第一歩です。

地域安全は、一部の人だけでは守れません。
突然起こる災害に対応するには、一人ひとりの
協力が欠かせないのです。

みなさんの**“行動”**がこのまちをより強くします。



実際の消火活動の様子

「勤務先から直行！ 消火活動開始！」



「“止まれ”そこはもう道路ではない」

「自分たちのまちは自

実際の火災をモデルとした消火活動図です。

主に、三井消防署は屋内消火・不明者の搜索救助。

消防団は、火災建物を包囲し、屋外消火延焼防止活動を行いました。



【想定】建物火災(全焼)

9時火災覚知 9時40分鎮圧 12時鎮火 延焼棟数無し

●消防署 3隊 11名 **出動** ●消防団 8隊 54名 **出動**

女性消防隊の活動

避難所運営訓練(HUG)



テント式パーテーション



高齢者疑似体験



夏季教養訓練

簡易ベッド設置訓練



災害に備えて避難所
運営訓練をしました。

小郡市消防団は総勢240名(定数255名)で構成されています。
日頃から訓練に励み、技術や知識の習得に努め、あらゆる災害に備えています。
様々な職業、幅広い年齢層のメンバーが、それぞれ仕事や家庭に無理がないように
お互いに協力しながら活動しています。団員一同、心よりお待ちしております。

小郡市消防団

- 入団資格 18歳以上で市内に居住、勤務、通学している男女
- 活動内容 災害時活動・各種訓練・防災啓発等
- 公務災害補償 消防活動中の負傷者等に対する補償制度有り
- お問い合わせ 〒838-0198 福岡県小郡市小郡255番地1

小郡市役所 経営政策部 防災安全課 消防・安全係

TEL : 0942-72-2111(内線243) <http://shobo.ogori.net/>

小郡市消防団
ホームページ

